

What's New

現地医療情報

FIOCRUZ研究所のInfoGripe速報により冬が始まり、A型インフルエンザなどが増加

引用元: AGENCIA FIOCRUZ DE NOTICIAS (<https://bit.ly/3ORr3wG>)

SARS

重症急性呼吸器症候群

6月20日から冬が始まり、ブラジル国内で**A型インフルエンザウイルス**、**呼吸器合胞体ウイルス (RSV)**、**ライノウイルス**の症例数は、ブラジル中南部地域のほとんどの州で増加が再開しており、特に青少年、成人、高齢者の間での流行が続いています。さらに、北部のいくつかの州では、幼児におけるRSVの増加が続いています。

6月27日の感染者数の更新では、10州で重症急性呼吸器症候群 (SARS) が増加の兆しを見せているとの発表がありました。

> AMAPA, CEARA, ESPIRITO SANTO, MATO GROSSO DO SUL, PARANA, PIAUI, RIO GRANDE DO SUL, **RIO DE JANEIRO**, RORAIMA および **SAO PAULO**.

※その他の州では安定しています。

Influenza A

A型インフルエンザ

保健省の検査記録:

インフルエンザ陽性サンプルのうち、**52%** (4,703/9,088) は**亜型なしA型インフルエンザ**によるものであり、**25%** (2,282/9,088) A (H3N2) 型インフルエンザ、**21%** (1,915/9,088) が A (H1N1) 型インフルエンザによるものであったと発表されました。

COVID-19

新型コロナウイルス

過去に流行していた時と比べると**低いレベル**にとどまっていますが、まだCEARA州での高齢者のSARS入院の主な原因となっています。

Dengue

デング熱

世界のデング熱感染者の**80%**がブラジルで発症されています。デング熱患者数は6月19日時点で600万人以上を記録し、**症例率の低下**にもかかわらず、2024年上半期のデング熱による死亡者数は2023年と比べて**71%**増加しました。現時点で死者数は4,000人に達したが、昨年同年では1,179人でした。

下図では、保健省により国内でのSARS感染者が67.831人、その内36.921人は呼吸器ウイルスが確認されています。また、その中の2.368人の**47%**はRSウイルス、**26%**インフルエンザ、**21%**ライノウイルス、**3%**新型コロナウイルスであると発表されました。

弊社提携の各医療機関の緊急外来は患者増加が維持しています。シリオリバネス病院も約2~3時間待ちが維持しており、軽症状の場合は専門医師との診察がお勧めされます。

緊急外来: 順番待ちで診察、緊急的検査および静脈内投与が可能であるが、待ち時間が長い。

専門科診察: 予約制で診察のみ行い、検査などが必要な場合は総合病院やラボで行う必要がある、待ち時間少ない。



What's New

現地医療情報

Vacina da Dengue デング熱予防接種

保健省は6月30日よりデング熱予防接種の対象者を拡大しました。この措置は今年6月30日から7月31日の間に**期限切れとなるデング熱予防接種のみ**許可されています。

現時点の対象者：**10～14歳のみ**

期間切れの再配分および接種順：

- 保健省は、まだデング熱ワクチンの接種を受けていない市町村がある州に、期限切れ間近のワクチンを再配分する。
- すべての市町村がワクチンを接種している州では、世界保健機関（WHO）が推奨しているように、このワクチンを6～16歳まで対象とする。
- 上記の2点を終了されている場合は、入手の可能性に応じて、デング熱ワクチンを4歳～59歳11カ月29日までに拡大可能となる。

BAND NEWSにより、7月3日でサンパウロ市のデング熱ワクチンの在庫が切れること、また2回目を接種在庫もないことを発表しました。

※新入荷はまだ未定

サンパウロ市では、下記サイトでデング熱ワクチンの在庫確認が可能です。
<https://deolhonafila.prefeitura.sp.gov.br/>

Lepstospirose レプトスピラ症（ワイル病）

6月19日時点、リオグランデドスル州は洪水後**レプトスピラ症**による3,800件の疑い、また20人目（全て男性）の死亡者を確認しています。

レプトスピラ症は、ネズミの尿に汚染された水によって感染する病気であり、水に含まれる細菌が皮膚や粘膜から人体に侵入します。治療しなければ死に至る危険性が高いです。

初期症状：頭痛と筋肉痛、特にふくらはぎや腰の痛み、悪寒、発熱、吐き気、食欲不振、結膜出血など

重症状：橙色を帯びた強い黄疸、急性腎不全、肺出血を含む出血がみられる。

症状等がある場合、
ご相談ください。

(11) 3939-0890

hcp-latin@prestigein.com

LINEもございます！

予約のご案内について

緊急的受診：症状をご確認し、直ぐに緊急外来へ案内されます。

専門科診察、健康診断：医療機関の予約担当者の回答次第で返信致しますので、時間がかかる可能性があります。進捗状況をご連絡致します。